



▲中村地区での様子

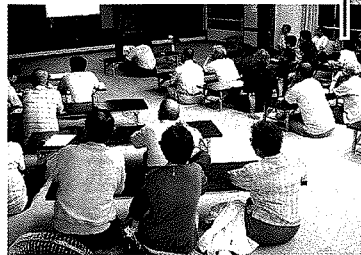


「医々とも座談会」 ただいま巡回中

まめなかの

発行責任者

隠岐広域連合立
隠岐病院 院長
隠岐の島町城北町



お昼の長寿テレビ番組「笑っていいとも！」より、名前を拝借しました。

隠岐病院では、院長が地域に
でかけて、住民の皆さまの声を
膝を交えて聞く「医々とも座談
会」を実施しています。

住民の皆さまの隠岐病院、又
は、隠岐の島の医療に対するご
意見、ご要望をお聞かせくださ
い。この会では、

「怒っていいとも」
「笑っていいとも」
この会を通じて、住民皆さま



みなさまの声をお聞かせください

医々とも座談会実施予定

月日	対象地区	予定会場
8月28日	西町・港町・岬町	港町集会所
9月4日	栄町	朝日ヶ丘集会所
9月6日	中町・東町	中町集会所
9月20日	大久・釜	大久集会所
9月27日	飯田・東郷・犬来	飯田集会所
10月2日	磯	西田会館
10月中	中条	社会福祉センター
10月中	平・池田・有木	有木公民館
10月中	那久	浜那久集会所
10月中	都万	都万保健センター

司会、発表者とも、なるべく
その地区出身者の若手が担当し
ますので、ぜひ、お誘いあわせ
で参加をお願いします。

- ① 院長より隠岐病院の概略
 - ② 医局の先生からのお話
 - ③ 看護師からのお話
 - ④ 医療技師からのお話
 - ⑤ 事務部からのお話
 - ⑥ 質疑応答、フリートーク
- のようになっています。

と隠岐病院がより信頼関係が深
まり、お互いがより良い関係「い
い友」になればと思っています。
(担当者)

参加者の声
・医療のプロである皆様の努
力とチームワークが手にと
るようになりました。質
の高い医療の充実を更に期
待すると同時に、このこと
をできるだけ多くの住民の
みなさんに知らせたいとい
う思いでいっぱいです。
・院長先生のお話を聞き隠岐
病院のいろいろがなばって
おられる様子が良くわかり
ました。ずいぶん安心できま
した。
・自分は十年位病院に行った
ことがありません。予防的
な医療を望みます

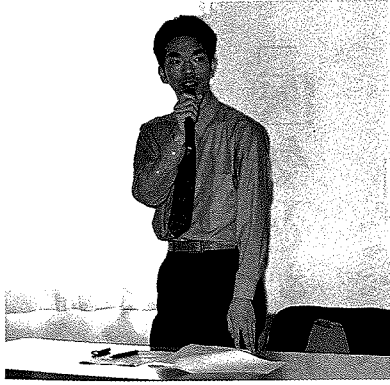
まめなかの講座第四弾！ 「白内障について」

眼科 三宅賢一郎先生



地域のみなさまに、当院の診療内容や疾病について広くお知らせするために、「まめなかの講座」として研修会を定期的に開催しています。その四回目として六月三十日、都万中里保健センターにおいて、眼科の三宅先生を講師に「白内障について」と題して講演いただきました。

白内障という病名はよく耳にするとお思います。今回は白内障の症状、原因、治療などについて、簡単に触れたいと思います。特に、当院で積極的に行っている手術療法については、当院での現況を含めて説明したいと思います。



▲眼科 三宅先生のわかりやすい説明でした

◇白内障ってどんな病気

白内障は眼の中にある水晶体が濁ってしまう病気です。本来透明なはずの水晶体が濁ってしまうと網膜に像を結ぶ働きが弱くなってしまうのです。この水晶体の濁った状態のことを白内障といいます。

◇白内障の症状

かすんで見える、まぶしい、逆光のところで見えにくい、暗いところで見えにくい、片眼でみても二重、三重に見える…などです。

◇白内障の原因

喫煙、紫外線、放射線、薬物、糖尿病、アトピー性皮膚炎など、

多くの原因や悪化因子がわかってはいますが、加齢が最大の原因です。

◇白内障の薬物療法

進行予防のために点眼薬が用いられることが多いですが、現在はその有効性を疑問視する報告もあります。また、進行例を元に戻すことはできません。つまり、治すには、手術しかありません。

◇手術適応の時期

手術は基本的には本人が不自由になった時に適応するということが良いです。運転をされる方は、運転免許の更新ができなくなるという不安となります。他の眼の病気や、身体の病気の影響などが手術時期に影響することもありますので、患者さんそれぞれと相談させていただきます。

◇隠岐病院での標準的な手術スケジュール

約二〜三週間前…眼科的な術前検査、採血など
約一〜二週間前…内科での術前検査
片眼の場合…五日間入院
両眼の場合…八日間入院

その後は外来通院

※経過により、入院期間を延長する場合があります。

※術後の重大な合併症の頻度を減らす目的もあり、日帰り手術などは行っていないです。

◇手術方法

現在、全国的にも主流となっている、「水晶体超音波乳化吸引術+眼内レンズ挿入術」がほとんどを占めます。手術は局所麻酔（眼だけにかかる麻酔）で行います。手術中も手術後も痛みはほとんどないか、異物感がある程度の場合が多いです。実際の手術時間は十〜二十分程度の場合が多いですが、長くなる場合もあります。その他、水晶体囊外摘出術、囊内摘出術という術式も行っています。手術は予約制となっており、たくさんの患者様がおられるために、ある程度待ち時間をいただいています。

◇最後に…

視力低下、かすみやまぶしさの症状の自覚があれば、早めに眼科外来を受診してください。御不明な点は眼科外来にて御相談ください。

ご意見箱 回答コーナー



△ご意見一△

入院して二十日あまりですが、気になる点は何点かあります。

詰め所横の看護婦休けい控え室があまりにも騒がしいと思います。入院している人は心も病んでいるのに雑談、笑いはそばにいる者にも迷惑を感じました。若い看護婦はもつともつと教育しないといけないと思います。

言葉使い、声かけ、足音一つにしても、外を歩くようにパタパタ音を立てて歩く人がかなりいます。婦長はもつと指導すべきです。

完全看護と聞いていたけど実態は大違い。家族が付き添うのが当然のように、「泊まってください」と。お年寄りに話していたのを耳にしたけど、個室に入ったら、当然のごとく家族に任せきりのようです。

「自分は看護婦だ」という気持ちが強すぎませんか。院長も隠岐に

来られ三ヶ月過ぎ、松江日赤との違いが分かってくるころでしょう。

「看護職とは」と、もう一度原点にかえり思い出してください。全員とは言いませんがかなり質が低いです。

△回答一△

ご指摘ありがとうございます。看護師の休憩室での話し声、また、廊下を歩くときの足音が、特に夜間は病室にまで響き、大変ご迷惑をおかけしました。

患者様の付き添いにつきまして、ご家族の方が希望された場合や、入院による環境の変化等で転落・転倒の危険性の高い患者様の場合には、医師の指示のもと、付き添いをしていただくことがあります。ご家族の方が傍にいらつしやることで、患者様は安心されますが、日々付き添っておられるご家族の方へのご負担に対して、配

慮が欠けていたように思います。休憩室が病室のすぐ近くにあるという意識を常に持ち、廊下の歩き方、節度ある休憩時間の過ごし方を心がけていきます。

また、付き添っておられるご家族の方へは、十分に配慮した対応をさせていただきます。

△ご意見二△

三週間ほど入院しておりますが、スタップの温かい気配りにて患者も落ち着き生活しております。

ここ二、三日暑くなり部屋のクーラーが入らないのが不満に思います。元気なわれわれでも暑さにめいつてきてますので夜も十二時頃までは許可してほしいです。個室は部屋についてるようですが、経営面での苦労はあると思います。

すが他に削ることがあるはずですが、付き添いをしていきますので、夜、汗だけです。

△回答二△

暑さへの対応が十分でなく、申し訳ありませんでした。

従来、夕方六時に冷房を止め、外気温が二十八度を超えるなど暑いときには、九時まで冷房時間を延長しておりますが、その日そ

の日に冷房時間を延長するかどうか判断することも難しいところがあります。

その結果、ご指摘されましたように患者様にご迷惑をおかけする場合がございますので、夏季の間は、夜九時まで冷房時間を延長することとしました。

貴重なご意見ありがとうございます。

△ご意見三△

会計を待つ間にふと庭に目を向けると、サルビアの花がいっぱい、さつきやつつじの緑に映えてとても美しく心が和みました。

毎日の水やり等お世話が大変でしょうけど、こんな心遣いがとてもうれしく感じました。

ありがとうございます。

△回答三△

建物の中では、あちこちに花瓶に花をいけておりますが、外は、少し殺風景なので仁万の里の皆様は、少しく殺風景な作りでした。

協力を得て花壇を作りました。少しでも皆様のお気持ちが和やかになればと思いますので、季節ごとに色々な花を植えたいと思います。

新規職員の紹介



歯科の先生が替わりました!

つねまつ 恒松 晃司
(歯科医師)



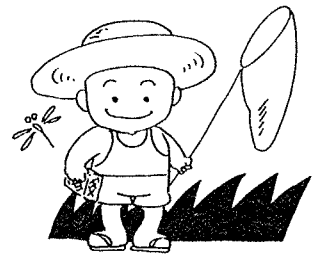
歯科の恒松です。島根大学医学部附属病院より七月一日付で着任しました。出雲市出身です。

隠岐病院で隠岐島の地域医療のため少しでも貢献できるようながらばりたいと思いますのでよろしく申し上げます。

へいだ 平田 弘美
(看護師)



四月から三階病棟に勤めていきます。高校を卒業して以来、十



数年ぶりに故郷隠岐に帰っての生活はとても懐かしく、心が安らぐ思いがしています。これから気持ち新たにこの隠岐病院で頑張ります。患者さまや家族の方々に寄り添った看護を心がけていきたいと思っています。

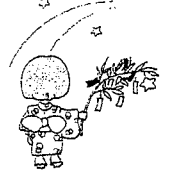
のしま 野島 慶明
(看護師)



初めまして、野島慶明と申します。七月から島前病院で働いております。色々な事に戸惑いながらも食えないおやじですが、皆様と色々な話をしてみたいと思っております。隠岐病院に行きましたら宜しくお願いします。

たなばた

かざり



七夕飾りを七月一日より一週間当院エレベーター前のロビーにておこないました。

青年部の手によって飾られたささの葉が、今年もたくさんお願い事で重そうにたれていました。短冊の願い事を見てみれば…

☆かんごふになれますように
☆およぐのがじょうずになりますように
すように

☆腹いっぱいアイスが食べたーい
☆ビリーズブートキャンプが成功しますように

☆みずいぼがとれますように
☆かみの毛くれー
☆足が早くなりますように
(一位!)

☆あちらを見、こちらを見、ふと私の腹をみる

☆元気な赤ちゃんが産まれますように (出産のときにみんな間に合いますように) 初めでお産します
などなどいろいろな願い事が書

かれていました。たくさんお願い事ありがとうございました。みなさんの願いがかないますように!



あとがき

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏は、猛暑、酷暑、といわれる暑さが全国的に続き、熱中症で亡くなられる方も全国でたくさんおられました。皆さんはこの暑さをどうしのぎましたか。私は一晩中クーラーをかけて寝ていましたが、案の定、お腹をこわし、はたまたかぜをひき、鼻水をすすっています。夏バテは、暑い時期ばかりではなく、ボディーブローのようにあとで効いてきます。涼しくなった初秋でも体調管理は万全に!